

音楽科実技試験

試験内容詳細

(ア) ピアノ専攻

ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンの任意のソナタより1つの楽章(ただし緩徐楽章は除く)またはそれと同等以上の任意の1曲を暗譜で演奏する。繰り返しなし。

(イ) 声楽専攻

イタリア古典歌曲または中学校音楽教科書の独唱曲の中から任意の1曲(歌詞は原曲でも日本語でもよい)をピアノ伴奏で暗譜で歌唱する。

(ウ) 管楽器・弦楽器・打楽器専攻

専攻楽器による任意の1曲(クラシック作品またはクラシックの編曲)を伴奏なし(暗譜が望ましい)で演奏する。繰り返しなし。ポピュラー、ジャズ等は不可。

(エ) 電子オルガン専攻

任意の1曲(クラシック作品またはクラシックの編曲)を暗譜で演奏する。
ポピュラー、ジャズ等は不可。自動演奏は使用不可。

(オ) 作曲専攻

自作曲1曲の楽譜を試験日に提出する。または、自作曲1曲の音源と楽譜を試験日に持参し、電子的に再生する。曲は任意の形式でよい。

※音源のファイル形式は拡張子が「.wav」「.WAV」「.aiff」「.aif」「.afc」のいずれかとし、録音メディアはCD-RまたはUSBメモリとすること。

※提出された楽譜および録音メディアは返却しないので、コピーを持参すること。

※事前に本校ジュニア音楽講座に参加し、作品へのアドバイスをもらうこと。

注意事項

1. 声楽の伴奏は本校で担当します。伴奏楽譜のコピーを試験日に持参してください。
2. 実技試験受験者の演奏曲目は、web出願時に正確に入力してください。

実技試験免除について

「中学生のための冬季芸術教室」の成績により実技試験を免除します。

美術科実技試験

試験内容詳細

全員共通課題

デッサン | 鉛筆による静物デッサン

注意事項

1. 鉛筆(2H～4Bのすべて)、消しゴム(または練りゴム)を持参してください。
2. 画用紙、画板、モチーフ、台紙(白い紙)は本校で用意します。

実技試験の課題例

課題 | 「与えられたモチーフを自由に配置して、鉛筆でデッサンしなさい。」

注意事項 | 画用紙は、縦・横どちらに用いてもよい。

※モチーフ(静物)の例

【単願】(45分)「紙箱とリンゴ」 など

【一般】(60分)「紙箱と4つに切ったかぼちゃ」 など

実技試験免除について

「中学生のための冬季芸術教室」の成績により実技試験を免除します。